

3 学期 始業式 式辞

みなさんあけましておめでとうございます。新しい年を迎えました。令和 8 年、西暦 2026 年、干支は（馬年）です。馬は活力・繁栄・前進の象徴とされ、世界中で愛されています。また、馬年は挑戦や成長に適した縁起の良い年とされています。みなさんにとって、飛躍の年が始まります。心機一転、自分自身と他者、世界をしっかりと意識し、未来を考え、そのための準備を始めましょう。幸運は準備された心に宿ります。

それでは本日、「探究的な学び」について少し触れて置きます。変動・不確実・複雑・曖昧で VUCA（ブーカ）と呼ばれる時代です。VUCA（ブーカ）はビジネス用語でしたが、いまでは、教育の世界にも広がっています。4 つの英単語の略語です。後ほど調べてみて下さい。NASA ゲームを用いた VUCA（ブーカ）の疑似体験もよく知られています。【宇宙飛行士が月面で遭難した設定で合意形成をはかる：チームビルディングを鍛えることが目的です】

さて、本校のスクールミッションの骨子である Well-being を実現させるには、OECD が提唱し、新学習指導要領でも重視されている概念、エージェンシー（社会や自分自身をより良い方向に変えていく力）が不可欠です。この力を育む有効な学び方の一つとして、みなさんが自ら問を立て、情報を収集し、分析し、協働にて多様な解を導く、探究学習があります。実社会では時として、答えが一つでない、又、答えがすぐに見つからない状況があります。その状況にあきらめず向き合う力こそこれから求められる力であるように思います。

そこで本校では VUCA（ブーカ）と呼ばれる時代をみなさんが豊かに生き抜くため全教育活動を通して探究的な学びを追究します。貝南サミットは一定その総括となります。記憶に止めて下さい。

終わりにになりますが、私の 1 年の計をお伝えします。みなさんと共に学び続け、Well-being な学校づくりを推進し、みなさんの自己実現と次世代をより豊かな社会へと成長させることのできるみなさんの人格の形成に力を尽くします。以上、私の 1 年の計をお伝えし 2026 始まりの式辞とします。

貝塚南高等学校
校長 藤田繁也